

ID _____ 患者氏名 _____ 様 (性別 _____)

身長 _____ cm 体重 _____ kg 年齢 _____ 歳 体表面積 _____ m²

HBs 抗原 (+ -) HBe 抗原 (+ -) HCV 抗体 (+ -)

薬剤	投与量	投与日
		1 コース 3 週間 Day 1.....8.....15.....22
リツキシマブ	375 mg/m ²	↓

レジメンオーダー以外に必要な処方

コロナール(200) 2 錠 (またはロキソプロフェン Na(60) 1 錠)、1× 1 日分 リツキシマブ投与前

レスタミン 5 錠 (またはポララミン注 1A) 1× 1 日分 リツキシマブ投与前

注意事項

リツキシマブ：インフュージョンリアクション（気管支痙攣、蕁麻疹、低血圧、意識消失、ショックなど）に注意。

前処置薬は必須（抗ヒスタミン剤、解熱鎮痛剤）

点滴速度に注意してください

投与方法：1 日目	
1	コロナール(200) 2 錠 (またはロキソプロフェン Na(60) 1 錠) 内服 リツキシマブの 30 分前に
2	レスタミン(10mg) 5 錠 内服 (またはポララミン注 1A 静注、側管から) (ポララミン使用時は 3 の生食 100mL によるルート確保を先に行う) リツキシマブの 30 分前に
3	(ケモセーフ不要) 生食 100mL、メインルートをプライミングし、止める
4	リツキシマブ _____ mg、生食、適量 (10 倍希釈以上、総量 600mL を超える場合は生食 1000mL を使用) 側管から投与 初回：50mL/h から開始、患者の状態に変化がなければ、30 分毎に 50mL/h ずつ、最大 400mL/h までアップ可能 速度変更時に体温、脈拍、血圧測定 2 回目以降：初回に有害事象が grade 2 以下の場合、2 回目以降は 100mL/h より開始し、30 分毎に 100mL/h ずつ、最大 400mL/h まで速度をあげることができる。 速度変更時に体温、脈拍、血圧測定
5	3 の生食を使用し、ウォッシュアウト、ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄